

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	不均衡型転座 der(1;7)(q10;p10) を伴う骨髄異形成症候群における異形成の有無と予後の関係
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	血液内科
研究責任者	助教 堀尾知弘
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	本研究は、 der(1;7)(q10;p10) を伴う骨髄異形成症候群において、骨髄の細胞の異形成の有無により、臨床的特徴や臨床転帰が異なるかどうかを明らかにするためにを行います。
対象となる患者さん	2012年1月から2017年12月の間に骨髄異形成症候群と診断し、その中で der(1;7)(q10;p10) の染色体異常を認めた患者さんです。
研究の方法	対象となる患者さんの検査所見、生存の有無などの情報を収集します。これらを基に、骨髄の細胞の異形成の有無が、生存にどのように影響するかを検討します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、診断、診断日、診断時の末梢血パラメーター、治療歴、白血病移行の有無、最終追跡時の状態、死亡日と死因等。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 内科学講座（血液内科） 担当者：助教 堀尾 知弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）